

# 令和元年度 水道事業 業務の概況

地方公営企業法第40条の2の規定に基づいて、令和元年度阿南市水道事業経営の業務概況について公表します。

令和2年11月1日 阿南市長 表原 立磨

## 水道事業の公表に当たって

水道事業は、「安全」「安心」でおいしい水を、「安定的」に供給することを最大の使命として、建設改良事業により、阿南市内の水道施設耐震化や老朽管路の布設替工事等を順次実施することとしています。

また業務面では、水道料金等に関する業務を民間の専門業者に委託し、民間事業者の有する技術や能力を最大限活用することにより、可能な限り経費を削減し、徴収強化に努めてまいりました。令和元年度現年の水道料金の収納率は99・41%で昨年度と同様に収納率が安定しており、水道使用者間の公平性を確保するため、今後も民間活力を活用し、市民サービスの向上や効果的・効率的な水道事業運営を図ってまいりたいと考えています。

水道事業の在り方については、令和元年10月水道法の一部改正が行われ、水道事業が拡張整備を前提とした時代から、既存の水道の基盤を強化することが求められ、水道料金についても、健全な経営を確保することができるとの公正妥当なものでなければならぬと水道法に明記されました。このような状況の中、南海トラフ巨大地震に備えた施設の耐震化や耐用年数を超過した老朽管の更新に多額の費用が必要であるため、水道料金収入や企業債の発行などで、当面の事業の財源確保を行い、経営基盤の強化・改善を図っています。

今後は、健全な経営体制を整えながら、料金改定についても検討しつつ、将来にわたり安心で安定した水の供給を行うための事業の取り組みを進めてまいりたいと考えています。

お問い合わせ 水道課  
☎22-05507

## ■貸借対照表 (税抜)

科目	金額	科目	金額
固定資産	136億7,000万円	固定負債	60億7,533万円
(有形固定資産)	136億6,974万円	企業債	60億7,533万円
土地	3億6,913万円	流動負債	8億6,380万円
建物	4億3,274万円	企業債	5億6,669万円
構築物	122億5,793万円	営業未払金	6,987万円
機械及び装置	4億4,223万円	営業外未払金	0万円
車両及び運搬具	119万円	その他未払金	1億9,951万円
工具器具及び備品	2,351万円	前受金	701万円
建設仮勘定	1億4,301万円	賞与引当金等	1,037万円
(無形固定資産)	26万円	その他流動負債	1,035万円
電話施設利用権	26万円	繰延収益	31億8,943万円
ソフトウェア使用权	0万円	長期前受金	31億8,943万円
流動資産	21億1,787万円	資本金	32億3,717万円
現金預金	17億8,857万円	資本金	32億3,717万円
営業未収金	2億2,411万円	剰余金	24億2,214万円
営業外未収金	1,867万円	資本剰余金	6億4,504万円
その他未収金	0万円	利益剰余金	17億7,710万円
貸倒引当金	△140万円	負債・資本合計	157億8,787万円
貯蔵品	3,855万円		
前払金	4,937万円		
資産合計	157億8,787万円		

受託工事費 7,380万円  
配水及び給水費 1億4,186万円  
原水及び浄水費 1億9,025万円

## ■業務概況

給水戸数	29,796 (戸)
給水人口	68,179 (人)
年間有収水量	8,955,201 (m <sup>3</sup> )
一日平均有収水量	24,468 (m <sup>3</sup> )
一般用有収水量	7,720,975 (m <sup>3</sup> )
業務用有収水量	1,217,164 (m <sup>3</sup> )
湯屋用有収水量	10,722 (m <sup>3</sup> )
その他有収水量	6,340 (m <sup>3</sup> )

## ■収益と費用 (税抜)

